

6月は親睦活動月間です
THE WEEKLY REPORT

RI 第 2820 地区

水海道ロータリークラブ

2010-2011年度 テーマ

見つめなおそう ローターの心
つくろう 新たな未来を



地域を育み、大陸をつなぐ

2010-2011 年度 RI会長
レイ・クリンギンスミス

次回例会予定 6月15日 委員会事業実績報告
6月22日 一年間を振り返って

VOL. 48 No. 38 (通算No. 2279)

2011年6月8(水)例会プログラム

点 鐘

ロータリーソング・四つのテスト

ビジター紹介

出席報告

SAA報告

諸 報 告

幹事報告

会長挨拶

PETS、地区協議会報告



「あやめ」

写真提供:秋田政夫会員

2010-2011年度

会長 白井

豊

幹事 大塚 令 昌

創立 1963年9月25日

《例 会 場 ・ 例 会 日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎ 0297-22-1251

《事 務 所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3F

Tel.0297-30-0875

Fax.0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

6月は親睦活動月間です
THE WEEKLY REPORT

例会報告 Vol.48 No.37(No.2278) 6月1日(水)曇り(司会 北村陽太郎委員長)

本例会での主な事項

☆会長挨拶

☆

ビ ジ タ ー

2010-2011年度 第7分区ガバナー補佐 池田正純様(牛久RC)

2010-2011年度 第7分区ガバナー補佐セクレタリー 中川城子様(牛久RC)

2011-2012年度 第7分区ガバナー補佐 渡里千里様(竜ヶ崎RC)

2011-2012年度 第7分区ガバナー補佐セクレタリー 大竹雅夫様(竜ヶ崎RC)

誕 生 祝



《会 員》倉持功典会員 五木田益城会員

《配偶者》砂長会員

諸 報 告

国際奉仕委員会 倉持功典委員長

オーストラリア ツウンバに夏期交換学生派遣の候補者が、今現在3名となっております。後、1名枠がありますので、どなたかおられましたら国際奉仕委員会までお願いします。

50周年実行委員会 青木正弘会員

第1回 実行委員会会議 5月24日 開催 参加者 22名中19名の参加

決定事項

- ① 総務担当 副実行委員長の青木清人さんを
実行委員長代行に就任頂くことを満場一致
で決定しました。
- ② 総務委員会で各委員を選任して頂き式典ま
での工程表作成を依頼しました。
- ③ 各委員会は会議の度に議事録を作成し実
行委員長に提出し記録係には準備の段階
からの記録写真をお願いしました。

以上 報告いたします



次年度幹事より報告 斎藤広巳次年度幹事

6月15日(水)クラブ協議会を開催致します。午後6時より、生涯学習センター会議室
各委員会委員長さんには、後ほど文書をお渡し致します。宜しくお願い致します。

6月は親睦活動月間です

THE WEEKLY REPORT

幹事報告 大塚令昌幹事

週報受理クラブ 水戸RC、水戸東RC、水戸西RC

例会変更通知 龍ヶ崎中央RC 6月24日(金) 18時30分より 松泉閣

会長挨拶 白井 豊会長



御挨拶申し上げます。

今日から6月。平年よりも12日、昨年と比べると17日も早く梅雨の季節が到来しました。ガバナー補佐の池田さん、補佐幹事の中川さん、そして次年度ガバナー補佐の渡里さん、補佐幹事の大竹さん、ようこそおいでくださいました。会員一同歓迎申し上げます。今年は電力不足もあり、5月からクールビズ実施しているところも多いようですが、従来のクールビズより更に軽装を促す「スーパークールビズ」を今日から環境省は実施します。28度の冷房温度設定で節電を徹底するため、ポロシャツ、Tシャツ、ジーンズで勤務でき、アロハシャツ、スニーカー、サンダル着用も認められるそうです。今日のこの肌寒さではネクタイにジャケットが必要ですが、夏場の節電対策は一人一人がそれぞれ出来ることを実行していくことが大切かと思えます。

さて、先日アメリカが生んだ偉大な指揮者レナード・バーンスタインの最後の弟子である指揮者の佐渡裕さんが、世界最高峰のオーケストラ、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団を指揮しました。日本人では佐渡さんの恩師の小沢征爾さん以来で、子供の頃からベルリン・フィルでタクトを振るのが夢だったそうです。また、今回の震災では「音楽を通じて被災地への支援を長く続けていく」と犠牲者を追悼する演奏会も計画しているそうです。音楽で大震災復興支援をというコンサートが水海道でも行われます。6月25日、報国寺本堂でヴァイオリンの天満敦子さんのチャリティコンサートが開かれます。天満敦子さんといえば「望郷のバラード」、「望郷のバラード」といえば天満敦子さんというほど「望郷のバラード」が有名ですが、その他にも沢山の曲をストラディヴァリウスで聞かせてくださるそうです。音楽が人に与える力は本当に大きいと思います。楽しみにしたいと思います。

最後になりましたが、かねてから体調不良のため退会の申し出があった皆葉瑞男さんについて、先月の理事会で今限りでの退会を承認致しましたことをご報告申し上げます。

本日の例会もよろしくお願い致します。

ガバナー補佐挨拶

2010-2011年度 第7分区ガバナー補佐 池田正純様(牛久RC)



早いものでもうすぐガバナー補佐の役職を、お役御免にさせていただきますが、一年間といっても昨年の二月から活動しておりますので、約一年半になります。関係各位のおかげをもちまして、なんとか乗り切れましたこと、其のご協力に心より感謝申し上げます。

三月には、東日本大震災がおり、地震、津波、放射能の危機、其の風評被害とたくさんの悪いことが重なり、1000年に一度という未曾有の災害に見舞われ、被災された方にお見舞い申し上げるとともに、亡くなられた方には、心よりご冥福をお祈り致します。

当分区におきましても、災害援助ということで動きましたが、援助には緊急に実施するものと、多少時間をかけた後、復興に対してお手伝いするものがあると思います。

前者については、茨城へ避難した方への実施が多かったのですが、各市町村とも想定受入人数より少なかったせいもあり、下着、加湿器、折りたたみテーブル等を贈呈したり、炊き出し用の食材の差し入れ当を行いました。この復興には5~10年と時間がかかるため、長いスパンでの援助が必要になると思うの

6月は親睦活動月間です THE WEEKLY REPORT

で、年度をまたぎますが、皆様と共に少しでも東日本が元気になるようにお手伝いをしていきたいと考えております。

また、ゴルフ大会ですが、最初は中止を考えましたが、全国的な自粛ムードが広がる中、個人消費の低下による経済動向も鑑み、がんばれ東日本と銘打って、チャリティーゴルフ大会として実施致します。パーティーや賞品を質素にして色々なペナルティを作り、チャリティー資金を集め、被災者の復興に役立ててもらいたいと考えています。

今年一年を振り返り、分区としては環境問題、特に水問題についてを一年間のテーマと決め行動致しました。九月には、牛久沼へウナギの稚魚の放流をしたり、牛久沼より流れ出る江川という河川に木炭をネットに入れ水質改善を行い、場所を移して牛久沼に於いて牛久沼の水質の現状について、県より講師を招いて実施をして、分区の大勢の会員の参加を得てさながらミニIMのようでした。二月のIMに於いても、米国人ネイチャリスト、ケビン・ショート氏(三十年前の小樽RCの米山奨学生)と牛久沼漁業協同組合組合長の堤氏に、牛久沼周辺の水を中心として生態系のレクチャーを受け、ロータリーの永遠のテーマでもある水を研究し、水の大切さを実感したような気が致します。次年度もぜひ続けて頂きたいと思っております。ガバナー補佐をお引き受けしましたが、自分でも大変勉強になり感謝をしております。本当に一年間ありがとうございました。

2011-2012年度 第7分区ガバナー補佐 渡里千里様(竜ヶ崎RC)



私は次年度のガバナー補佐を委嘱されました竜ヶ崎RCの渡利千里です。ご覧の通りの高齢者ですから、果たしてお役に立てるか心配していますが、今日のご挨拶を兼ねて今後の予定などをお話に伺いました。なお、分区幹事は大竹雅夫会員と荒井宏会員(竜ヶ崎RC)が務めますので3名ともどもどうぞよろしくお願い致します。

さて、次年度のRI会長カルヤン・バネルジー氏(インド)は1月のサンディエゴにおける国際協議会で、次年度のRIテーマ”Reach within to Embrace Humanity”「こころの中を見つめよう、博愛を広げるために」を発表され、全ロータリアンに新たな決意と内なる力の発揮を要請されました。この詳細につきましては、大木ガバナーエレクト(結城RC会員)からいずれPETS、地区協議会、公式訪問、地区大会などで詳しくお話があると思います。

私はこれまでガバナーエレクトに呼ばれて結城市に4回、つくば市に1回出向きまして、次期の地区方針と要請を承ってまいりました。それを掻い摘んで申し上げますと、

1. 環境問題全体を考えて行動しよう。単に水問題ばかりではない。
2. 今は変革の時代、合理化に努めよう。当地区でも合同例会をしての公式訪問をする。
3. 会長賞とチェンジメーカー賞を目指そう。
4. 弱小クラブは消える運命にあるからクラブを強化しよう。
5. R財団の最優先事項であるポリオ消滅に最後の努力をしよう。
6. 継続して国際奉仕の輪を広げよう。
7. 活動が地域社会に認知されるように。奉仕を喜び、広報を大切にしよう。
8. R財団、米山にも積極的参加を。財団160\$、ベネファクター1名以上、米山25,000円以上を。
9. 東日本大震災からの復興のために行動しよう。

今後の予定とお知らせは、

1. 会長エレクト研修セミナー(PETS)は6月3日(金) 会場は結城市民情報センター。
2. 地区協議会は6月4日(土) 会場は結城市民文化センター・アクロスに一旦集合して。
3. 9~12月には分区内各クラブの公式訪問。その公式訪問日前のクラブ協議会に出席。
水海道RCは12月7日(水)に公式訪問となります。

6月は親睦活動月間です
THE WEEKLY REPORT

4. IMは2012. 2.26(日)、会場は未定。竜ヶ崎RCがホストとなり実施。
 5. GSE一行が第7190地区「オールバニ市」から2012. 3.14～4. 13に地区滞在の予定。
 6. 地区大会は2012. 4.7(土)・8(日) 会場は結城市民文化センター・アクロス。
 7. 第7分区の親善ゴルフ大会。日程、場所はこれから。専門委員会を作る。
- 以上、これからの予定を申し上げましたが、7月からの1年間、どうぞよろしくお願い致します。またの日に貴クラブに再びお訪ねし、皆様とお会いすることを楽しみにしています。

出席報告 (古谷榮一委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク	出席率
57名	41名	16名	0名	16名	100.00%

ニコニコボックス 北村英明委員長 入金計 ¥68,000 累計 ¥1,988,000

一年間大変お世話になりました。皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。 中川城子様(牛久RC) 誕生祝御礼《会員》倉持・五木田(益) 各会員 《配偶者》砂長会員 池田補佐、次年度渡利補佐、ようこそいらっしゃいました。 白井会員 池田補佐、中川セクレタリー、次期渡利補佐、大竹幹事、ようこそいらっしゃいました。

大塚・田上 各会員

5月25日、キリンビール取手工場職場見学会に多くの皆様の参加を頂きありがとうございました。

染谷(昭)会員

先週の親睦ゴルフありがとうございました。すべての行事が終わりました。ありがとうございました。古矢会員 ゴルフ参加させていただきました。 小島会員

久々に親睦ゴルフ参加させていただきました。大変楽しい一日でした。 松坂会員

地区協議会、クラブ協議会と続きますが、ご協力よろしくお願い致します。また親睦ゴルフで北村英明さん、ベストスコア69 おめでとうございます。肋骨骨折しました。 斎藤会員

先週は、親睦ゴルフ楽しく参加させていただきました。また2週続けて例会休みました。 石塚(幸)会員 親睦委員会の皆様、ご苦労様でした。親睦ゴルフ大会で優勝し、大きな賞品を頂きました。

染谷(正)会員

北村英明さん、ベストスコアおめでとうございます。 松崎会員

当クラブにて、水海道RC親睦ゴルフ開催頂きありがとうございました。 亀崎会員

久しぶりに無事ゴルフプレー出来ました。3人のパートナーの協力に感謝します。 鈴木(邦)会員

親睦ゴルフお疲れ様でした。委員会の皆様、ご苦労様でした。生涯ベストスコアでラウンドできました。斎藤会員、古谷会員、福田会員、同伴ありがとうございました。 北村(英)会員

白井会長、大塚幹事、残り1カ月となりました。頑張ってください。 青木(正)会員

入会して一年がたちました。今後も宜しくお願い致します。 雨谷会員

クールビズです。節電の協力を宜しくお願い致します。 門協会員

地区協は、娘の祝い事で欠席になります。すみません！ 石塚(克)会員

先週休みました。 島田・五木田(裕) 各会員

本日早退致します。 鈴木(勝)会員

会報委員会 秋田政夫委員長 石塚利明副委員長 穂戸田好範委員 石塚幸一郎委員

6月は親睦活動月間です THE WEEKLY REPORT

戦場の煙が収まる時…



親愛なる同僚ロータリアンの皆さん、

戦場を覆う爆薬の煙があまりにも濃いので、その煙が収まるまでどちらが勝ったのかを見極めるのが難しいという時代がありました。ロータリーにおいて、この一年間の成果を評価するのもこれとよく似ています。というのは、私たちはその年度が終わるまで、最終的にどうなったかを知る術がないからです。しかしながら、煙が収まる前に再検討可能な業績もあります。

革新という新しい文化の創造

主な成果は、革新という新しい文化の創造をしてきたことです。それは、ロータリアンたちと国際ロータリー(RI)の職員の双方が、すべてのレベルにおける私たちの方針や手続きを再検討し、それらが本当に最善の方法なのか、それとも単なる慣習にすぎないのかを判断するのを促進しました。より現代的な事業手法に向けてさまざまなことが変わり、私はそれらの進展に勇気付けられました。

革新の機運が、クラブのサポートと強化、人道的奉仕の重点化と増加、公共イメージと認知度の向上に向けて私たちが必要としている単純で能率的なRIの長期計画を生み出しました。前の2つの重点目標は、私たちの中核となる価値観を再確認し、3つ目の重点目標は、一般の人々のより高い認知度と世界中の地域社会への支援の必要性を評価するものです。この計画は目標の達成度を測ることができ、ロータリーの未来における成長と発展のための優れた指針となり得るものです。

来年度がより良い年度になるために

その他の改善点には、クラブをより大きく、より豊かに、より大胆になるよう手助けするガバナーを手助けする、ロータリー・コーディネーターという役職を設けたことが挙げられます。新しいRI会長賞プログラムは、すべてのクラブが、自分たち自身でそれぞれ地区内の他クラブと比較テストしてみる採点表となっており、その結果は、今年度と次年度のガバナー双方にとって非常に役立つことでしょう。RIにとっても同様です。

私たちは新世代プログラム、特にローターアクトとロータリー青少年交換に関して、一層の注意を払うとともに、Reach Out to Africa をより強調することにも焦点を当てました。さらに、次年度のガバナーの教育に対する新しいアプローチと、パストガバナーへより重要な役割を与えることを具体化しました。

全体的に見ると、私たちは有意義な改善をいくつか成し遂げました。しかし、最も重要な疑問は、来年度がより良い年度になるための道を開くことができたかどうかということです。ロータリーの最高の日々が、この先にあることを確実にするために、私たちは正しいことをしたのでしょうか。私たちはそれを知ることができません。煙が収まるまでは…。